

## 会場と発表区分

### 【口頭発表 討論】

会場名	5月15日(土)	
	A	B
	14:30~15:15	17:15~18:00
第3会場	K-A-1 保育思想・保育理論・保育史など1	K-B-1 保育思想・保育理論・保育史など2
第4会場	K-A-2 児童福祉・児童の人権など	K-B-2 保育内容I(保育内容総論・遊び)など2
第5会場	K-A-3 保育内容I(保育内容総論・遊び)など1	K-B-3 保育内容II(健康・人間関係・環境・言葉・表現)など2
第6会場	K-A-4 保育内容II(健康・人間関係・環境・言葉・表現)など1	K-B-4 発達論・心身の発達・保育方法など2
第7会場	K-A-5 発達論・心身の発達・保育方法など1	K-B-5 保育環境・保育教材1
第8会場	K-A-6 乳児保育(0、1、2歳児保育)など	K-B-6 保育者の資質能力・保育者の専門性など2
第9会場	K-A-7 障害児保育・障害のある子どもを含む保育	K-B-7 保育専門職の養成など1
第10会場	K-A-8 保育者の資質能力・保育者の専門性など1	K-B-8 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など2
第11会場	K-A-9 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など1	K-B-9 幼保一体化・幼保小連携など

会場名	5月16日(日)	
	C	D
	11:30~12:15	15:45~16:30
第2会場	K-C-1 保育思想・保育理論・保育史など3	
第3会場	K-C-2 発達論・心身の発達・保育方法など3	K-D-1 保育内容II(健康・人間関係・環境・言葉・表現)など4
第4会場	K-C-3 教育計画・保育計画・指導計画・評価など	K-D-2 児童文化・児童文化財など2
第5会場	K-C-4 保育内容II(健康・人間関係・環境・言葉・表現)など3	K-D-3 保育者の資質能力・保育者の専門性など4
第6会場	K-C-5 保育環境・保育教材2	K-D-4 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など4
第7会場	K-C-6 児童文化・児童文化財など1	K-D-5 保育制度・保育行財政など
第8会場	K-C-7 保育者の資質能力・保育者の専門性など3	
第9会場	K-C-8 保育専門職の養成など2	
第10会場	K-C-9 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など3	
第11会場	K-C-10 多文化教育・異文化理解・ジェンダーなど	

## 【ポスター発表 在籍責任時間】

5月15日(土)	
A	B
14:00~14:30	15:15~15:45
P-A-1 児童福祉・児童の人権など	P-B-1 保育制度・保育行財政など
P-A-2 保育内容Ⅰ（保育内容総論・遊び）など	P-B-2 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など3
P-A-3 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など1	P-B-3 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など4
P-A-4 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など2	P-B-4 保育方法（保育方法論・保育形態・幼児理解）など2
P-A-5 保育方法（保育方法論・保育形態・幼児理解）など1	P-B-5 乳児保育（0、1、2歳児の保育）など2
P-A-6 乳児保育（0、1、2歳児の保育）など1	P-B-6 障害児保育・障害のある子どもを含む保育1
P-A-7 児童文化・児童文化財など	P-B-7 保育者の資質能力・保育者の専門性など3
P-A-8 保育者の資質能力・保育者の専門性など1	P-B-8 保育者の資質能力・保育者の専門性など4
P-A-9 保育者の資質能力・保育者の専門性など2	P-B-9 保育専門職の養成など3
P-A-10 保育専門職の養成など1	P-B-10 保育専門職の養成など4
P-A-11 保育専門職の養成など2	P-B-11 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など2
P-A-12 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など1	

5月16日(日)	
C	D
11:00~11:30	13:45~14:15
P-C-1 発達論・心身の発達など	P-D-1 教育計画・保育計画・指導計画・評価など
P-C-2 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など5	P-D-2 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など7
P-C-3 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など6	P-D-3 保育内容Ⅱ（健康・人間関係・環境・言葉・表現）など8
P-C-4 保育方法（保育方法論・保育形態・幼児理解）など3	P-D-4 保育環境・保育教材2
P-C-5 保育環境・保育教材1	P-D-5 障害児保育・障害のある子どもを含む保育3
P-C-6 障害児保育・障害のある子どもを含む保育2	P-D-6 保育者の資質能力・保育者の専門性など7
P-C-7 保育者の資質能力・保育者の専門性など5	P-D-7 保育専門職の養成など7
P-C-8 保育者の資質能力・保育者の専門性など6	P-D-8 保育専門職の養成など8
P-C-9 保育専門職の養成など5	P-D-9 保育思想・保育理論・保育史など
P-C-10 保育専門職の養成など6	P-D-10 幼保一体化・幼保小連携など
P-C-11 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など3	P-D-11 多文化教育・異文化理解・ジェンダーなど

## 【自主シンポジウム 討論】

5月15日 (土)

13:00～14:00

会場名	セッション番号	テーマ
第3会場	J-A-1	多文化状況下における幼小接続の取り組み—ベルギー、ドイツの実践から—
第4会場	J-A-2	幼保連携型認定こども園における子育て支援について考える
第5会場	J-A-3	乳幼児教育・保育施設におけるリーダーシップのあり方の検討 —大阪府幼児教育・保育質向上システム (OPARK) の視点から—
第6会場	J-A-4	指導実習のあり方を問う～「保育の過程理解」の視点で
第7会場	J-A-5	障害児保育運動とインクルーシブ保育
第8会場	J-A-6	我が国の保育実践における所属感 (Sense of Belonging) 概念の適用可能性
第9会場	J-A-7	保育の質向上のための ICT の活用
第10会場	J-A-8	子どもの生活技術—器用・不器用を考える
第11会場	J-A-9	子どもたちすべてが力を発揮する保育を—多職種との協働—

5月15日 (土)

15:45～16:45

会場名	セッション番号	テーマ
第3会場	J-B-1	共育とは何か～コロナ禍でキリスト教保育の養成について考える
第4会場	J-B-2	身体表現におけるリズムの史的変遷—保育内容「表現」の展望
第5会場	J-B-3	ドキュメンテーション実践の理論的展望と課題—イメージ媒体を用いた子どもの参加
第6会場	J-B-4	子どもにとって「楽しい」遊びや活動にするために —アートに取り組む子どもの姿から—
第7会場	J-B-5	乳幼児は自発的な遊びの中でどのような知的関係づけをするのか —ピアジェの構成論から子どもの認知発達を考える—
第8会場	J-B-6	ペダゴジカル・ドキュメンテーションの理論的・実践的な可能性
第9会場	J-B-7	生きるいとなみとしての「子どものアートの思考」を語り合う ～日本とレゾ・エミリアにおけるプロジェクトアプローチに着目して～
第10会場	J-B-8	保育活動の質を高める保育者のかかわりとは—その3—集団の場の状況性・関係性に着目して
第11会場	J-B-9	障害をとともに考える保育者養成—当事者との出会いから—

5月16日 (日)  
10:00～11:00

会場名	セッション番号	テーマ
第2会場	J-C-1	保育者養成校の大学生の学びと「つながる、広がる、深まる」地域連携ワークショップの形～コロナ時代のビフォー・アフターを考える～
第3会場	J-C-2	自然と関われば、持続可能な社会を創ることができるのか？ —幼児期の持続可能性のための教育を考える—
第4会場	J-C-3	“おもしろさ”がみえるとき—表現を手がかりにして—
第5会場	J-C-4	幼児教育での ICT 活用の効果と課題
第6会場	J-C-5	コロナ禍の緊急事態宣言発令時に幼・保の保育者は何に取り組んだか
第7会場	J-C-6	資源開発のための保育所マネジメント手法
第8会場	J-C-7	保育の質の確保・向上のために求められる「情報発信の質」とは ～高校・養成校・保育現場および自治体の連携を通して～
第9会場	J-C-8	保育における越境・新たなリーダー像を目指して
第10会場	J-C-9	保育者のエージェンシーを生かす研修とは —活動理論を手掛かりとした保育研修の構想に向けて—
第11会場	J-C-10	園におけるミドルリーダーのリーダーシップを考える

5月16日 (日)  
12:45～13:45

会場名	セッション番号	テーマ
第2会場	J-D-1	もうこれ以上、保育者の仕事を増やすな！
第3会場	J-D-2	実行機能とごっこ遊び
第4会場	J-D-3	コロナ下の保育の現状と課題—10の姿を切り口として—
第5会場	J-D-4	絵本作家が抱く子ども観と保育学生の絵本選び—絵本の読み聞かせに役立てるために—
第6会場	J-D-5	子ども自らのアイデンティティ構築にむけて—公的保育カリキュラムの創造
第7会場	J-D-6	相模原市におけるすべての保育者に向けた研修の取り組み —公と私・幼と保・認可と認可外の垣根を越える3年間—
第8会場	J-D-7	保育者養成校で学ぶ学生の「学びの過程」と「心の揺れ動き」を探る —共に学び合う共同体として—
第9会場	J-D-8	夕方の保育の探究—認定こども園における教育標準時間外のカリキュラムの検討を通して
第10会場	J-D-9	コロナ禍の保育実態と、制度・基準改善の課題
第11会場	J-D-10	保育現場におけるコミュニケーションツールとしてのプロジェクター活用 ～子どもと保育者と保護者で織りなす共創空間～

5月16日 (日)  
14:15～15:15

会場名	セッション番号	テーマ
第3会場	J-E-1	病児・病後児保育見える化5ヵ年計画—つながる、広がる、深まる—
第4会場	J-E-2	現場における同僚性を考える—子どもも大人も育ち合う保育の場をめざして—
第5会場	J-E-3	園庭の「砂・土」環境から探る保育・教育の質的向上
第6会場	J-E-4	乳幼児への語りかけ方「マザリーズ」とは何かⅡ—多様な視点での検討
第7会場	J-E-5	0歳児、1歳児、2歳児の“スゴイ”からの気づき—“じっと見つめる”ことから—
第8会場	J-E-6	養成校における領域「表現」の展望：アフターコロナの授業を一緒に考えませんか
第9会場	J-E-7	哲学対話における「あいだ」の意味—保育の諸相を手がかりに—
第10会場	J-E-8	コロナ禍における子どもの育ちを保障する遊び・おもちゃ

5月16日 (日)  
17:00～18:00

会場名	セッション番号	テーマ
第6会場	J-F-1	子どもの権利と保育実践とのつながりを考える —組織において「子どもの権利」を再考することの意味—
第7会場	J-F-2	大学における幼児向けESD事業の展開 —大学の専門性を活かした地域への貢献—
第8会場	J-F-3	「保育事故」をなくすために (5) —子どもの命を守る保育の基準を再考する—
第9会場	J-F-4	子どもの主体的なあそび、学び、育ちを支える園庭・校庭・まちの環境について考える4 ～コロナ禍・AI時代のなかで、自然とのふれあいの機会の重要性・可能性を再考する～
第10会場	J-F-5	子どもの生活経験を広げ深める教材や環境V—幼稚園と小学校の教育実践から考える—
第11会場	J-F-6	保育の質向上につながる学校関係者評価 —子どもを中心とした生態学的システムへの私立幼稚園団体からの発信—